

特別展

九谷赤絵の極致

くたに あかえ

みやもとやがま いいだやはちろうえもん
宮本屋窯と飯田屋八郎右衛門の世界

The Finest of Kutani Reds, The exquisite world of Miyamotoya Kiln and master painter, Iidaya Hachirōemon

超絶技巧の“クタニレッド”

きょくち



許由図鉢 宮本屋窯
江戸時代後期
石川県九谷焼美術館蔵



龍九子図水注（水滴）
宮本屋窯
江戸時代後期 個人蔵



草園水注 宮本屋窯
江戸時代後期 個人蔵



墨出青松煙図瓢型大瓶
宮本屋窯 江戸時代後期
石川県九谷焼美術館蔵

2024年

6月29日（土）－8月25日（日）

休館日／月曜日 ※7月15日・8月12日（月・祝）は開館し、7月16日・8月13日（火）は休館します。

開館時間／9：30～17：00

※最終入場は16：30まで。 ※7月27日（土）、8月20日（火）～25日（日）は20：00まで開館します。

観覧料／一般 600（500）円、高大生 400（300）円、中学生以下無料

※（ ）内の料金は10名以上の団体及び前売券の料金です。 ※特別展観覧料で併せて常設展・中庭展示もご覧いただけます。
※観覧料の免除規定についてはお問い合わせください。 ※年間観覧券を提示していただくと、一般 300円、高大生 200円でご覧いただけます。

主催／苫小牧市美術館、九谷赤絵全国巡回展開催実行委員会

後援／苫小牧商工会議所、苫小牧信用金庫、北海道新聞社、株式会社苫小牧民報社

苫小牧市美術館

Tomakomai City Museum（愛称：あみゅー）

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号

TEL.0144-35-2550 FAX.0144-34-0408

配信中 ▼ 詳しい情報はホームページをご覧ください ▶



苫小牧市美術館



www.city.tomakomai.hokkaido.jp/hakubutukan

九谷赤絵の絢爛豪華な世界へ

「九谷赤絵」とは、九谷焼の様式のなかで、赤と金の細密描写を特徴とする華やきあるものです。赤絵の技法は、中国の宋赤絵を起源とし、江戸時代に日本に伝わりました。九谷焼における赤絵は、江戸前期の古九谷を経て、現在の石川県加賀市に創業した再興九谷の宮本屋窯（二八三二〜五九／天保三〜安政六）で大成したとされています。宮本屋窯の緻密な文様で絢爛豪華な赤絵作品は、やがて明治期に「ジャパンクタニ」として世界に名を馳せた輸出九谷の誕生や発展につながります。

宮本屋窯の赤絵は、黒みがかった赤（通称・血赤）で文様を細かく描き込んだ「赤絵細描」と、金彩に「赤以外の上絵釉」を用いたことが特徴として挙げられます。また、画題の一部に、中国・明時代の墨の文様集『方氏墨譜』からの着想がみられるなど、陶工の技量と教養が発揮された独自性ある表現が魅力です。とりわけ、主画工の飯田屋八郎右衛門（二八〇一〜四八／享和元〜嘉永元）は赤絵細描に優れた手腕を発揮し、宮本屋窯は、別名「飯田屋窯」とも呼ばれています。

宮本屋窯の作品は、完成に多くの時間を要するため、現存数が非常に少なく、全国的に一堂に展示・紹介される機会はこれまで一度もありませんでした。本展では、石川県九谷焼美術館の協力のもと、貴重な宮本屋窯の画工・飯田屋八郎右衛門の作品を中心に、江戸後期の華やかな「九谷赤絵」の世界をご覧ください。



雲龍図木瓜形蓋置 宮本屋窯
江戸時代後期 個人蔵



麒麟図円筒形水注 宮本屋窯
江戸時代後期 個人蔵



南柯之夢図六角毯形鉢 宮本屋窯
江戸時代後期 個人蔵

● サンセットトーク 事前申込制

「東アジアにおける宮本屋窯の赤絵の位置」

講師／東京国立博物館特任研究員 今井敦氏（本展監修者）

日時／8月24日（土）18：00～19：00

定員／60名 会場／当館研修室 聴講料無料

申込／6月28日（金）9:30から電話（0144-35-2550）または当館受付にて

● ギャラリーツアー

当館学芸員が展示会場をご案内します。

日時／8月3日（土）、10日（土）各日11：00～約30分

会場／展示室 申込不要、要観覧券

展覧会の最新情報及び会期中のイベントの詳細については、随時当館公式 HP 並びに SNS 等で更新しています。来館前にぜひご覧ください。

～ 夜8時まで開館延長 ～

会期中、20:00 まで開館時間を延長する夜間開館を実施します。
（入館は閉館の30分前まで）

7月27日（土）、8月20日（火）～25日（日）

同時開催

中庭展示 vol.20 西田卓司「lost treasure」
4月27日（土）～11月24日（日）

苫小牧市美術博物館

Tomakomai City Museum（愛称：あみゅー）

〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目9番7号

TEL. 0144-35-2550 FAX. 0144-34-0408

《アクセス》 ● 車でお越しのお客様

国道276号と国道36号の交差点（「苫小牧信用金庫元中野支店」かど）を港方面へ。交差点の次の信号を右折。すぐ右手、出光カルチャーパークに駐車（無料、約50台駐車可）。最寄りのインターチェンジに「苫小牧中央 IC」があります。

● JR苫小牧駅からお越しのお客様

苫小牧駅南口より、のりば①から「24番」「高速ハスカップ号・札幌駅前行」「登別温泉線・苫小牧市立病院行」、のりば②から「04番」、のりば③から「08番」「12番」に乗り、「出光カルチャーパーク」で下車（所要時間約10分、料金230円）、下車後徒歩約5分



苫小牧市美術博物館